

# 令和3年2月議会

## 予算特別委員会資料 (第2分科会)

- 1 一般会計
  - (1) 歳入 . . . . . P 2
  - (2) 歳出 . . . . . P 4
  - (3) 債務負担行為 . . . . . P 5
- 2 土地取得特別会計予算 . . . . . P 7
- 3 教育委員会主要施策 . . . . . P 8

## 教育委員会

令和3年度 一般会計予算（教育委員会所管分）

（歳入）

単位：千円

款	項	目	本年度	前年度	比較	備	考
教育委員会所管分 合計			14,209,708	13,629,374	580,334		
17	使用料及び手数料		122,647	152,455	△ 29,808	一般会計予算に関する説明書(26, 27, 30頁)	
	1	使用料	119,947	149,122	△ 29,175		
		12 教育使用料	119,947	149,122	△ 29,175	○高等学校使用料 高等学校授業料 75,319 ○社会教育使用料 社会教育施設目的の外使用料 27,197	
	2	手数料	2,700	3,333	△ 633		
		10 教育手数料	2,700	3,333	△ 633	○高等学校手数料 入学料 1,110	
18	国庫支出金		11,444,642	11,199,843	244,799	一般会計予算に関する説明書(33, 42～44, 46頁)	
	1	国庫負担金	10,623,374	10,482,134	141,240		
		4 教育費国庫負担金	10,623,374	10,482,134	141,240	○教育職員費負担金 10,313,121	
	2	国庫補助金	808,539	705,349	103,190		
		12 教育費国庫補助金	808,539	705,349	103,190	○小学校費補助金 167,334 ○中学校費補助金 207,948 ○高等学校費補助金 288 ○特別支援学校費補助金 139,597	
	3	委託金	12,729	12,360	369		
		7 教育費委託金	12,729	12,360	369	○小・中・高・特支学校費、幼稚園費委託金 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント事業費 6,000	
19	県支出金		2,573	2,623	△ 50	一般会計予算に関する説明書(54, 57頁)	
	2	県補助金	1,333	1,333	0		
		9 教育費県補助金	1,333	1,333	0	○中学校費補助金 地域自殺対策強化交付金 1,333	
	3	委託金	1,240	1,290	△ 50		
		9 教育費委託金	1,240	1,290	△ 50	○高等学校費委託金 高等学校等就学支援金事務費交付金 1,000	
20	財産収入		5,731	5,715	16	一般会計予算に関する説明書(58～60, 62頁)	
	1	財産運用収入	1,518	1,521	△ 3		
		1 財産貸付収入	1,433	1,433	0		
		3 基金運用収入	15	18	△ 3		
		5 特許権等運用収入	70	70	0		

令和3年度 一般会計予算（教育委員会所管分）

（歳入）

単位：千円

款	項	目	本年度	前年度	比較	備	考
	2	財産売払収入	4,213	4,194	19		
		2 物品売払収入	4,213	4,194	19	○物品売払収入 電力売払収入 4,213	
21	寄附金		14,700	24,200	△ 9,500	一般会計予算に関する説明書(64頁)	
	1	寄附金	14,700	24,200	△ 9,500		
		5 教育費寄附金	14,700	24,200	△ 9,500	○教育総務費寄附金 学校応援基金寄附金 14,500	
22	繰入金		8,000	11,000	△ 3,000	一般会計予算に関する説明書(65, 67頁)	
	1	特別会計繰入金	0	3,000	△ 3,000		
		4 市民太陽光発電所 特別会計繰入金	0	3,000	△ 3,000		
	2	基金繰入金	8,000	8,000	0		
		17 学校応援基金 繰入金	8,000	8,000	0	○学校応援基金繰入金 8,000	
24	諸収入		487,915	482,138	5,777	一般会計予算に関する説明書(69, 74, 82, 83頁)	
	1	延滞金加算金及び過料	5,403	4,813	590		
		1 延滞金	5,403	4,813	590		
	3	貸付金元利収入	414,950	410,527	4,423		
		10 教育費貸付金元利収入	414,950	410,527	4,423	○奨学資金貸付金収入 奨学金貸付金収入 388,848	
	6	雑入	67,562	66,798	764		
		4 雑入	67,562	66,798	764		
25	市債		2,123,500	1,751,400	372,100	一般会計予算に関する説明書(92頁)	
	1	市債	2,123,500	1,751,400	372,100		
		12 教育債	2,123,500	1,751,400	372,100	○小学校債 440,700 ○中学校債 258,500 ○特別支援学校債 1,321,700 ○社会教育債 102,600	

令和3年度 一般会計予算（教育委員会所管分）

（歳出）

単位：千円

款項目	本年度	前年度	比較	備考
13款 教育費 計	70,185,344	70,784,125	▲ 598,781	
1 教育職員費	52,042,778	53,277,862	▲ 1,235,084	一般会計予算に関する説明書(220頁)
1 職員費	52,042,778	53,277,862	▲ 1,235,084	○職員給与費 50,957,880 ○会計年度任用職員報酬 901,116
2 教育総務費	1,422,384	1,516,927	▲ 94,543	一般会計予算に関する説明書(221～224頁)
1 教育委員会費	17,483	17,700	▲ 217	○教育委員報酬 16,440
2 事務局費	250,224	192,146	58,078	○高等理容美容学校の経営継承に伴う学費差額補助金 75,000 ○私学振興経費 71,625
3 奨学費	302,635	390,202	▲ 87,567	○奨学資金貸付金 279,311
4 教職員人事費	739,724	803,919	▲ 64,195	○教職員給与支給関係事務経費 261,024
5 寄宿舎費	13,024	13,126	▲ 102	○管理運営経費 13,024
6 教育センター費	99,294	99,834	▲ 540	○特別支援教育相談支援事業経費 45,269
3 小学校費	6,940,463	7,209,580	▲ 269,117	一般会計予算に関する説明書(225～227頁)
1 学校管理費	4,604,836	4,783,900	▲ 179,064	○教材、教具等標準運営経費 1,528,916 ○学校給食維持運営経費 1,393,312
2 教育振興費	1,055,858	1,158,249	▲ 102,391	○要保護、準要保護児童等就学援助経費 554,400
3 学校整備費	1,279,769	1,267,431	12,338	○維持補修費 588,454 ○建設事業費 362,272
4 中学校費	4,792,030	4,658,892	133,138	一般会計予算に関する説明書(228～230頁)
1 学校管理費	2,609,231	2,310,239	298,992	○教材、教具等標準運営経費 918,118 ○学校給食維持運営経費 1,033,007
2 教育振興費	1,413,510	1,485,049	▲ 71,539	○要保護、準要保護生徒等就学援助経費 554,400
3 学校整備費	769,289	863,604	▲ 94,315	○維持補修費 239,516 ○建設事業費 400,665

令和3年度 一般会計予算（教育委員会所管分）

（歳出）

単位：千円

款項目	本年度	前年度	比較	備考
5 高等学校費	138,121	148,964	▲ 10,843	一般会計予算に関する説明書(231、232頁)
1 全日制高等学校管理費	111,815	120,664	▲ 8,849	○学生寮管理運営及び奨学金事業経費 32,156
2 教育振興費	11,879	16,493	▲ 4,614	○外国語指導助手配置事業経費 5,500
3 学校整備費	14,427	11,807	2,620	○維持補修費 11,150
6 特別支援学校費	2,806,137	2,040,252	765,885	一般会計予算に関する説明書(233、234頁)
1 学校管理費	701,560	732,649	▲ 31,089	○スクールバス運行経費 392,081
2 教育振興費	63,617	62,192	1,425	○医療的ケア児支援事業経費 17,979
3 学校整備費	2,040,960	1,245,411	795,549	○小池特別支援学校整備事業費 1,429,200 ○小倉総合特別支援学校整備事業費 414,600
7 幼稚園費	53,620	86,846	▲ 33,226	一般会計予算に関する説明書(235、236頁)
1 幼稚園管理費	37,226	41,698	▲ 4,472	○一般管理経費等 34,716
2 教育振興費	2,471	2,912	▲ 441	○心の教育推進事業経費 1,465
3 幼稚園整備費	13,923	42,236	▲ 28,313	○維持補修費 7,600
8 専修学校費	19,511	57,356	▲ 37,845	一般会計予算に関する説明書(237頁)
1 専修学校費	19,511	17,041	2,470	○教材、教具等経費 1,054
○ 各種学校費	0	40,315	▲ 40,315	
9 社会教育費	1,270,100	1,123,991	146,109	一般会計予算に関する説明書(238、239頁)
1 社会教育総務費	132,944	139,891	▲ 6,947	○コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業経費 59,673
2 図書館費	1,130,875	977,479	153,396	○黒崎副都心整備事業(図書館)経費 180,796
3 視聴覚センター費	6,281	6,621	▲ 340	○視聴覚教材整備費 1,615
10 保健体育費	700,200	663,455	36,745	一般会計予算に関する説明書(240、241頁)
1 学校保健費	700,200	663,455	36,745	○学校医経費 279,753 ○児童生徒及び教職員の健康診断等経費 204,621

## 債務負担行為（当該年度提出分）

一般会計予算に関する説明書（263～265頁）

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
サービス管理システム運用保守等経費	自 令和4年度 至 令和7年度	50,000
公用車リース経費（教育センター）	自 令和4年度 至 令和9年度	2,400
パソコン整備事業（小学校）	自 令和4年度 至 令和9年度	50,900
学校給食調理業務民間委託事業（小学校）	自 令和4年度 至 令和8年度	799,300
通学支援業務（学校規模適正化）	令和4年度	7,900
公用車リース経費（藍島小学校）	自 令和4年度 至 令和7年度	2,500
子どもひまわり学習塾事業（小学校）	自 令和4年度 至 令和5年度	9,000
小学校外国語活動補助事業	令和4年度	150,500
小学校建設事業	令和4年度	3,100
小学校建設事業	自 令和4年度 至 令和7年度	20,200
パソコン整備事業（中学校）	自 令和4年度 至 令和9年度	229,300
学校給食調理業務民間委託事業（中学校）	自 令和4年度 至 令和8年度	32,500
子どもひまわり学習塾事業（中学校）	自 令和4年度 至 令和5年度	1,900
中学校・高等学校外国語指導助手配置事業	令和4年度	112,500
中学校建設事業	令和4年度	3,000
パソコン整備事業（高等学校）	自 令和4年度 至 令和8年度	69,800
特別支援学校スクールバス運行委託	自 令和4年度 至 令和6年度	145,000
特別支援学校建設事業	自 令和4年度 至 令和5年度	911,000
特別支援学校建設事業	自 令和4年度 至 令和7年度	7,800
学校医システム保守運用業務	自 令和4年度 至 令和7年度	4,800
債務負担行為 合計		<b>2,613,400</b>

令和3年度 土地取得特別会計予算（教育委員会所管分）

（歳入）

単位：千円

款	項	目	本年度	前年度	比較	備 考
3	市債		1,290,000	0	1,290,000	特別会計予算に関する説明書(91頁)
	1	市債	1,290,000	0	1,290,000	
		1 土地先行取得債	1,290,000	0	1,290,000	○特別支援学校整備債 1,290,000

（歳出）

単位：千円

款	項	目	本年度	前年度	比較	備 考
1	土地先行取得費		1,290,000	0	1,290,000	特別会計予算に関する説明書(93頁)
	1	土地先行取得費	1,290,000	0	1,290,000	
		3 特別支援学校整備費	1,290,000	0	1,290,000	○特別支援学校整備事業用地等先行取得に要する経費 1,290,000

# 令和3年度予算 教育委員会 主要施策

教育委員会では、市長と教育委員会で共有する「北九州市教育大綱」の方向性に沿って、SDG sの視点を踏まえたシビックプライドの醸成等を目指し、市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組を推進していきます。

「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」に基づき、学校・教職員と教育委員会は、互いにコミュニケーションを図り、一体となって取組を進めるとともに、家庭、地域、関係機関等と連携しながら各種施策を着実に推進します。

令和3年度は、新学習指導要領の着実な実施を図りながら、①1人1台端末を活用した効果的な学習の促進、②SDG sの理念の一つである「誰一人取り残さない」ための総合的な教育施策の実施、③コロナ禍においても、子どもたちが安全で安心して学ぶことができるよう感染症対策等に取り組み、子どもたちの学びを着実に進めていきます。併せて、「学校における業務改善プログラム（第2版）」を着実に推進し、教員が子どもと向き合う時間の確保に向けた不断の取組を進めます。

## I 時代を切り拓く力の育成

### 1 子どもひまわり学習塾事業

100,000千円

(他に債務負担10,900千円)

児童生徒の主体的な学習習慣や、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」を実施する。

### 2 子どもの読書活動の推進

395,195千円

「北九州市子ども読書活動推進条例」及び「北九州市子ども読書プラン」に基づき、子どもたちが読書に親しむ環境を整え、学校図書館の利用を促進するため、全中学校区及び特別支援学校に学校図書館職員を配置し、学校における読書活動を推進する。

また、「子ども図書館」を拠点として子どもの読書活動の推進を図る。



### 3 外国語教育の推進

420,185 千円

(他に債務負担 263,000 千円)

外国語教育を通じて、他者とのコミュニケーション能力の素地や基礎を養うため、ALTの効果的な配置等を行う。

小学校においては、英語に堪能で専門的な知識を有した日本人の指導助手（日本人ALT）を配置するほか、「話すこと」の力を育むため、一部の小学校で試行的にオンライン英会話学習を実施する。

中学校においては、イングリッシュコンテスト等を開催することにより、自ら発信し、世界で活躍、貢献できるコミュニケーション能力の育成を図る。

### 4 SDGs教育推進事業

6,580 千円

SDGs推進校を指定し、特色ある取組及び実践研究を行うとともに、その成果等を取りまとめて全市に発信し、SDGsの視点を踏まえた教育を拡大・充実する。

また、新学習指導要領に示されている「持続可能な社会を創る担い手」の育成やシビックプライドの醸成を図るため、引き続きSDGsの視点を踏まえた地域教材を作成し、教科等の学習で活用する。

### 5 ⑨小中一貫教育検討事業

1,000 千円

本市の義務教育9年間を通じた教育活動を充実し、これまで取り組んできた小中一貫・連携教育をさらに推進するため、「北九州市小中一貫教育検討会議」を開催する。

### 6 小池特別支援学校整備事業

1,429,200 千円

(他に債務負担 911,000 千円)

西部地域における知的障害のある児童生徒の増加への対応及び老朽化した校舎等の狭あい化等の課題を解消するため、小池特別支援学校の第1期改築工事を引き続き実施するとともに、校舎の一部解体工事に着手する。

### 7 小倉総合特別支援学校整備事業

414,600 千円

小倉総合特別支援学校児童生徒の教育環境の充実を図るため、旧総合療育センター西棟を解体し、グラウンドを整備する。

## 8 小倉北特別支援学校等整備事業

一般会計分 85,800 千円  
特別会計分 1,290,000 千円  
(合計 1,375,800 千円)

校舎等の老朽化及び教室不足等の狭あい化等の課題を解消するため、小倉北特別支援学校及び北九州中央高等学園の移転建替えに係る用地の先行取得及び基本設計等を実施する。

## 9 「特別支援教室」設置事業 **拡充**

2,300 千円

通常の学級に在籍する支援を要する発達障害等の児童生徒が、必要な時間に障害特性に応じた特別な指導を受けるための「特別支援教室」を小学校は全区（小倉北区、八幡西区の2区→7区）に設置する。

## 10 「特別支援学校配置看護師」の配置事業 **拡充**

6,700 千円

医療的ケアを必要とする児童生徒本人や保護者が安心して学校生活を送れるよう、日常的な医療ケア（経管栄養、酸素吸入等）を行うために肢体不自由の特別支援学校に配置している看護師を2名増員する。

### 【参考】

#### ○スクールバス運行委託事業

(2月補正予算)

補正予算額 153,600 千円

感染リスクの低減を図るため、スクールバスを増車し、児童・生徒の座席の間隔を空けて運行する。

## II 働きがいのある学校づくり

### 11 **新** ICTを活用した指導力育成を目指す教員の資質能力向上事業

2,000 千円

教育の情報化の加速に伴い、研修や実践を通してICTを活用した指導力の育成を図っていく。また、オンライン型研修を充実させ、キャリアステージに応じた研修を体系的に整備し、すべての教員の資質・能力の向上を図る。

### 12 学校支援のための講師等配置事業

521,544 千円

学力向上や長期欠席・不登校対応など、学校の課題や状況に柔軟に対応し、学校運営を円滑に進めていくため、講師等を配置する。

### 13 **新** 学校における業務改善コンサルティング業務委託事業

5,000 千円

教育委員会と学校が一体となって取り組んでいる業務改善において、民間企業の業務改善に関するノウハウを積極的に取り入れることにより、学校単位での具体的な取組に着手し、新たな視点で業務改善を実践する。

### 14 スクールサポートスタッフの配置事業 **拡充**

247,140 千円

学校における業務改善の一環として、教員の負担を軽減し子どもと向き合う時間を確保するため、スクールサポートスタッフを15名増員して配置する。

<116名→131名 15名増>

### 15 部活動指導員の配置 **拡充**

17,800 千円

教員の負担軽減と部活動の振興を図るため、顧問教員に代わって単独での指導や引率等の業務を行う「部活動指導員」の配置時間を一部拡充するなど、部活動の環境整備を実施する。

<部活動指導員 28名の活動時間を拡充>

## Ⅲ 安心な学びの場づくり

### 16 「チーム学校」運営・推進事業

#### 【スクールカウンセラー活用による問題行動等防止】

79,400 千円

長期欠席・不登校の児童生徒への対応や、いじめ・自殺などの諸問題の未然防止を図るため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを配置する。

#### 【スクールソーシャルワーカー活用事業の充実】

89,900 千円

貧困や虐待・不登校等への対応など、児童生徒の問題行動の背景にある家庭等の問題に対し、関係機関との連携による支援を行うため、「福祉の専門家」であるスクールソーシャルワーカーを1名増員（17名→18名）して配置する。

#### 【スクールロイヤー活用による諸課題の解決】

3,314 千円

生徒指導上の諸課題等に対しての相談対応や学校に出向いて法的助言を行うスクールロイヤーの活用を図ることで、子どもが安心して学校生活を送ることのできる環境を整える。

## 17 **新**SDGs達成のための次世代型教育推進事業

9,500千円

認知機能のトレーニングによる子どもの学ぶ意欲の向上を図るほか、一部の小学校での授業における試行的なオンライン英会話の実施や、不登校の子どもに対するオンライン授業など、SDGsの理念に則り、多様な子どもたちの次世代型教育を推進する。

### 【参考】

#### ○感染症対策のための衛生環境整備事業

(2月補正予算)

補正予算額 13,300千円

各学校における感染症対策や感染者対応等を徹底するため、継続的に必要となる消毒液やマスク等の保健衛生用品を購入する。

## IV 市民総ぐるみでの支援

### 18 コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業

59,673千円

地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていくために、「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な実施に向けた取組を進める。

### 19 子どもひまわり学習塾事業 【再掲】

100,000千円

(他に債務負担 10,900千円)

児童生徒の主体的な学習習慣や、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」を実施する。

## V 未来を見据えた環境整備

### 20 1人1台タブレット端末整備事業

448,995千円

国の「GIGAスクール構想の実現」に基づき、1人1台端末を活用した個別最適化された学びを持続的に実現する。

## 21 新 ICT活用支援事業

117,600 千円

教員の ICT活用指導力の向上と、1人1台端末の更なる活用を進めるため、GIGAスクールサポーターを配置する。

## 22 GIGAスクール構想の実現に伴う通信経費

31,000 千円

1人1台端末を活用した学校での ICT教育の充実化や、新型コロナウイルス感染症等による臨時休校時における家庭でのオンライン学習環境の支援を進めるため、必要となる通信経費を確保する。

## 23 学校施設老朽化対策事業

540,800 千円

※令和2年度2月補正予算(5,152,900千円)と合わせて、5,693,700千円の事業費を計上

安全で安心な教育環境を整備するため、「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づき、大規模改修(長寿命化改修)及び外壁改修などの老朽化対策や安全対策を実施する。

## 24 学校トイレ整備事業

270,000 千円

児童生徒が利用する学校トイレの洋式化を推進するため、改修工事を計画的に実施する。

### 【参考】

#### ○35人以下学級編制の拡充に伴う施設整備事業

(2月補正予算)

補正予算額 81,300 千円

きめ細やかな指導体制の充実等の観点から、既に小学校1～3年生及び中学校1年生で実施している35人以下学級編制について、小学校は全学年に拡充するため、必要となる普通教室を整備する。

## VI 図書館に関する事業

### 25 八幡図書館折尾分館運営・移転事業

207,800 千円

折尾地区総合整備事業にともない移転する折尾分館について、施設整備を行うとともに、引き続き仮移転先にて図書館業務を継続する。